

厚生労働大臣
田村 憲久 殿

2021/05/19
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
代表理事会長 宮島 喜文
日本臨床検査技師連盟
代表 梶山 広美

令和3年度

新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書

- **新型コロナウイルス感染症の要望事項**
 - ・ 臨床検査技師によるワクチン接種実施

新型コロナウイルス感染症に対する体制整備の要望

臨床検査技師によるワクチン接種実施

【現状と課題】

- ✓ 今般のCOVID-19感染拡大に対応するためには、ワクチン接種により多くの**国民が免疫を獲得**することが喫緊の課題である。
- ✓ しかし全世界と比較し、日本の**ワクチン接種は進んでいないのが現状**である。
- ✓ 課題として、ワクチン接種実施者の確保が挙げられており、海外では、緊急的なことからワクチン接種実施者の確保は柔軟に行なわれており、国内においても大規模ワクチン接種計画に伴い講習等を受講することにより人材の確保が急務となっている。



【対策案】

- ✓ **臨床検査技師によるワクチン接種**を行えるようにしてはどうか。
- ✓ 現行法令上では実施できないが、**臨床検査技師は採血業務を実施**しているため、**現行業務の隣接業務として整理**できないか。



臨床検査技師は、四肢表在の静脈採血のみならず採血時に発生する合併症(アナフィラキシーショックを含む)などの医療安全や感染管理についても教育を受けている。そのため**筋肉内注射の研修を受けることにより早期に実施可能**と考える。



一日も早いワクチン接種は、国民の願い・希望である。
臨床検査技師は、PCR検査のみならずワクチン接種においても貢献していきたい。